

## 財 務 諸 表 対 する 注 記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用はしていない。)

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,695,473,000	0	0	1,695,473,000
定期預金	104,527,000	0	0	104,527,000
小 計	1,800,000,000	0	0	1,800,000,000
特定資産				
奨学資金積立基金 (定期預金)	25,155,739	0	9,419,855	15,735,884
小 計	25,155,739	0	9,419,855	15,735,884
合 計	1,825,155,739	0	9,419,855	1,815,735,884

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当 額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
投資有価証券	1,695,473,000	(1,695,473,000)	-	-
定期預金	104,527,000	(104,527,000)	-	-
小 計	1,800,000,000	(1,800,000,000)	-	-
特定資産				
奨学資金積立基金 (定期預金)	15,735,884	(15,735,884)	-	-
小 計	15,735,884	(15,735,884)	-	-
合 計	1,815,735,884	(1,815,735,884)	-	-

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
平成27年度1回堺市公募公債	100,000,000	124,750,000	24,750,000
122回国債	495,473,000	590,800,000	95,327,000
159回高速道路機構債	200,000,000	250,720,000	50,720,000
165回高速道路機構債	200,000,000	251,840,000	51,840,000
クレジットリンク債(ソフトバンク5年)	100,000,000	100,000,000	0
クレジットリンク債(三菱UFJ証券HD 5年)	100,000,000	100,000,000	0
クレジットリンク債(NOMURA FMV5年)	100,000,000	100,000,000	0
クレジットリンク債(ソフトバンク7年)	200,000,000	200,000,000	0
クレジットリンク債(フォード5年)	200,000,000	200,000,000	0
合 計	1,695,473,000	1,918,110,000	222,637,000

### 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、以下のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	25,751,025
特定資産受取利息	1,171
特定資産(奨学資金積立基金)	9,419,855
合 計	35,172,051

### 6. 金融商品の状況に関する事項

#### (1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、預金、債券、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債)のみであり、投機を目的としたデリバティブ取引は行わない。

#### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、デリバティブ取引を組み込んだ債券(仕組債)であり、発行体等の信用リスクにさらされている。

#### (3) 金融商品のリスクに係る管理体制

##### ① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

##### ② 信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体等の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。